

2020.11.1



のへじ

第173号

議会だより



新庁舎建設に係る特別委員会
(令和2年8月21日開催)

9月 定例会

議案審議結果等	2～5
一般質問	6～10
委員会報告	11～13
議会の動き・12月定例会の予定等	14

31年度(令和元年度) 一般会計・特別会計 決算を認定!!

一般会計の実質収支は613万円の黒字

令和2年第3回9月定例会は、9月7日から11日までの5日間の会期で行われました。
町長から、報告事項2件、31年度各会計決算認定7件、令和2年度補正予算4件、条例改正1件、人事案件2件、その他の案件1件が提出され、それぞれ原案どおり認定・可決・同意しました。

各会計の歳入歳出決算状況

会計区分	歳入	歳出	歳入歳出差引額	
一般会計	63億5,292万円	63億3,793万円	1,499万円	
特別会計	国民健康保険事業	16億6,185万円	16億5,083万円	1,102万円
	後期高齢者医療	1億6,266万円	1億6,023万円	243万円
	介護保険事業	17億2,604万円	16億7,561万円	5,043万円
	介護サービス事業	858万円	678万円	180万円
	下水道事業	2,917万円	2,917万円	0万円
	水道事業			
○収益的収入及び支出	2億7,327万円	2億3,995万円	3,332万円	
○資本的収入及び支出	2,160万円	1億2,242万円	※△1億82万円	

※水道事業における、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億82万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金、建設改良積立金で補填。

経常収支比率の状況

前年度と比較して3.2%増の、102.9%です。
※経常収支比率とは
地方税や普通交付税などの経常的に収入される

一般財源が、人件費や扶助費、公債費などの経常的に支出される経費に充てられた一般財源に占める割合を示す指標。

健全化判断比率の状況

町の財政状況を客観的に表し、財政の健全化や再生が必要か判断するための、4つの判断比率を、国の基準と比較してみました。

■実質赤字比率

(国の基準15%)

■連結実質赤字比率

(国の基準20%)

いずれも赤字比率は発生していません。

■実質公債費比率

(国の基準25%)

全会計のほか、一部事務組合も含まれ7.5%です。

■将来負担比率

(国の基準350%)

全会計のほか、一部事務組合や地方公社(土地開発公社)も含まれ33.0%です。

いずれの比率も国の基準を下回っています。

用語説明

○実質赤字比率

町の基本的な仕事を行うための予算である「一般会計」等の赤字割合を示す比率。

○連結実質赤字比率

「一般会計」に加え、国民健康保険事業や水道事業などの「特別会計」すべてを含めた場合の赤字割合を示す比率。

○実質公債費比率

一般会計や特別会計が負担する地方債(国や金融機関から借入れ、一般会計年度を越えて返済する長期借入金)の、償還金の大きさを示す比率のこと、過去3か年の平均値を表す。

○将来負担比率

一般会計や特別会計などの地方債や、将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での負債の程度を示す比率。

31年度（令和元年度）に実施した主な事業

（ ）内は30年度決算額

青い森旅ショップのへじ	300万円 (同額)	子ども医療費	1,095万円 (1,204万円)
バス路線維持対策費	1,366万円 (1,343万円)	各種健(検)診・予防接種等	3,921万円 (3,852万円)
後期高齢者医療療養給付費負担金	1億4,905万円 (1億5,242万円)	妊婦健康診査	543万円 (674万円)
後期高齢者医療特別会計保険基盤安定繰出金	4,610万円 (4,438万円)	家庭ごみ収集業務	3,458万円 (3,427万円)
介護給付費繰出金	1億7,963万円 (1億8,474万円)	農業次世代人材投資事業	150万円 (300万円)
更生医療給付費	2,021万円 (2,205万円)	祇園まつり補助金	135万円 (同額)
障害福祉サービス費等	3億6,385万円 (3億5,706万円)	道路新設改良工事費	7,052万円 (8,035万円)
児童手当	1億4,899万円 (1億5,488万円)	除雪対策費	7,587万円 (8,050万円)
すこやか医療費	1,044万円 (1,089万円)	消火栓新設工事	285万円 (192万円)
乳幼児医療費	1,197万円 (1,309万円)	英語で元気なまちづくり事業	1,056万円 (1,047万円)

令和2年度 補正予算

補 正 額 総 額

〈 一 般 会 計 〉

(第 5 号)

9,000万円 ◯ 83億500万円
[プレミアム付き商品券事業(第2弾)の増等]

〈 特 別 会 計 〉

国民健康保険事業

(第 2 号)

1,244万円 ◯ 17億2,305万円
[基金積立金等の増等]

後期高齢者医療

(第 1 号)

△126万円 ◯ 1億9,244万円
[一般会計繰入金の減等]

介護保険事業

(第 1 号)

5,703万円 ◯ 18億3,558万円
[介護給付費準備基金積立金の増等]

9月定例会の議案審議結果

報告第6号	31年度土地開発公社事業報告及び決算	—
報告第7号	31年度一般財団法人観光協会事業報告及び決算	—
議案第51号	31年度一般会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
議案第52号	31年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
議案第53号	31年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
議案第54号	31年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
議案第55号	31年度介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
議案第56号	31年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
議案第57号	31年度水道事業特別会計決算の認定	全員賛成認定
議案第58号	令和2年度一般会計補正予算（第5号）	全員賛成可決
議案第59号	令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成可決
議案第60号	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決
議案第61号	令和2年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決
議案第62号	手数料条例の一部を改正する条例	賛成多数可決
議案第63号	財産の取得（小・中学校学習用端末）	全員賛成可決
議案第64号	教育委員会教育長の任命	全員賛成同意
議案第65号	教育委員会委員の任命	全員賛成同意

教育委員会教育長の任命

教育委員会教育長、新渡 幹夫氏の任期が令和2年9月30日に満了することから、再任に同意しました。

教育委員会委員の任命

教育委員会委員、林 亨氏の任期が令和2年9月30日に満了することから、再任に同意しました。

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙

選挙管理委員会委員及び補充員の任期が令和2年9月20日に満了することから、地方自治法第182条第1項及び第2項の規定に基づき行った選挙の結果、次の8名が当選しました。

選挙委員管理委員（4名）

● 富谷 正藏 ● 吉原 有二 ● 内藤 敬 ● 横浜 知行

選挙管理委員 補充員（4名）

● 澤田 則雄 ● 須藤 圭一 ● 須藤 朗 ● 畠山 邦子

請 願

総務常任委員長より『採択すべきもの』として報告のあった「日米地位協定の抜本的見直しを求める請願」について、審議の結果『採択』しました。



- ①「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」が議会運営委員長ほかより提出され、審議の結果『可決』し、関係機関へ送付しました。
- ②「日米地位協定の抜本的改定を求める意見書」が議会運営委員長ほかより提出され、審議の結果『可決』し、関係機関へ送付しました。

陳情

- ①青森県高齢期運動連絡会及び青森県社会保障推進協議会から「後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書提出の陳情」が提出され、審議の結果『議員配布』しました。
- ②館脇 進氏から「救済事業に関する陳情」が提出され、審議の結果『議員配布』しました。
- ③亀田 忠志氏から「馬門区域急傾斜地対策事業に関する陳情」が提出され、審議の結果『議員配布』しました。
- ④学校給食の無料化をめざす青森市民の会から「学校給食の無償化をもとめる陳情」が提出され、審議の結果『議員配布』しました。

御意見を お聞かせください!!

議会広報委員会では、町民の皆様のご意見をお聞かせいただき、今後の議会だよりの編集に反映して、見やすい紙面づくりを目指していきたくと考えています。

ぜひ、皆様のご意見・ご要望を、議会事務局までお寄せください。

議会事務局

TEL:64-2111

内線:254



5名の議員から「一般質問」

次ページから、登壇順で掲載します。

質問者	質問事項
中谷 謙一 議員	問 本町地区へ建設するメリットは？
江渡 正樹 議員	問1 民有林作業道路整備の見通しは？ 問2 常夜灯のかさ上げの要望を！ 問3 児童公園のトイレの洋式化は？ 問4 防災資料は一軒毎に説明して配布すべき！
大湊 敏行 議員	問1 GIGAスクール構想への考えは？ 問2 テレワーク導入の検討は？ 問3 新型コロナウイルス感染症対策の状況は？
赤垣 義憲 議員	問1 町長の政治姿勢を問う！ 問2 新庁舎建設の進め方は？
杉山 福行 議員	問 みちのく丸に対する考えを問う！

一般質問

町の行政全般に関し、執行者所見や疑義について質問するもの。質問時間は1名に対し、質問答弁を含め60分以内で行われ、再質問からは一問一答方式が採用されています。一般質問など、定例会の会議録は議会事務局で閲覧が可能です。閲覧希望の方は議会事務局まで。

町政のことが聞きたい!



なかや けんいち
中谷 謙一議員

問 本町地区へ建設するメリットは？

延床面積3000㎡の新庁舎を本町地区に建設した場合の概算事業費は、新町地区に建設した場合に比べ2億円も

高額となる。用地買収に関しても計画通りいかず、新町地区建設候補地敷地面積のおよそ半分しか確保できなかった。このような現状でも本町地区へ建設をするということは、何らかのメリットがあるからだと考えている。具体的にどういったメリットがあるのか。

〔町長〕 概算事業費に2億円もの違いがあると指摘されますが、6月議会でもお答えしたとおり、町では『6千万円弱の差』と認識しています。これは現庁舎の解体工事費を入れるか入れないかという考え方で違いがあるためだと思います。また建設候補地の売買交渉の状況についても、二者の地権者のうち承諾を得られたのは一者だけです。取得予定面積と現在の役場敷地の範囲で、基本構想に沿った建設計画を進めることは可能であると判断しています。本町地区へ建設することによる具体的なメリットを示してほしいとの質問ですが、物事の決定方法には

「様々な項目のメリット・デメリットを比較検討する方法」

「重要な事項を重視して判断する方法」
などがあると考えています。

昨年10月の町長選挙や11月に実施したアンケートにおいて、町民の皆様が本町地区への新庁舎建設を望んでいることが示されていることから、このことを重要な事項と捉え、本町地区への新庁舎建設を早期に進めていきたいと判断しています。



築年数65年の役場庁舎



えとまさき 江渡 正樹 議員

問1 民有林作業道路整備の見通しは？

民有林を管理する方々の後継者不足や、木材価格の低迷等

により森林の維持管理が厳しい状況となっているが、「民有林作業道路整備」の今後の見通しは。

〔町長〕 民有林作業道路整備は、間伐等の業務を委託する事業者が材を搬出する際などにその所有者が併せて行うのが一般的であるため、民地である作業道の整備に森林環境譲与税を充てることは適当でないと考えています。木材価格の低迷については、コロナ禍が落ち着き、住宅着工などで木材の需要が増え始めれば、町内の材や原木は安定した価格で取り引きされるものと考えています。

問2 常夜灯のかさ上げの要望を！

県が進めている漁港整備により防波堤が高くなり、現在沖

は全く見えない。町のシンボルである「浜町の常夜灯」のかさ上げを県に要望しては。

〔町長〕 近年の気象状況では波が高く、越波防止のため大人が立った状態で沖が見える高さに設計していると伺っています。この対策について県と協議したところ、現時点では常夜灯のかさ上げに該当する補助事業はなく、対応は厳しいとの回答でした。しかしながら予算要求時の国への相談のほか、展望台の設置なども検討していると県から回答を得ていますので、引き続き対応を協議していきたいと思っております。



問3 児童公園のトイレの洋式化は？

馬門児童公園に設置されている、現在の生活様式に馴染まないトイレを洋式化しては。

〔町長〕 設置から40年近くが経過していることなどを踏まえ、早急な改修に向け検討していきたいと考えています。



問4 防災資料は一軒毎に説明して配布すべき！

8月に「洪水浸水想定区域図」が毎戸配布された。

災害時にどのような判断をすべきか家庭毎に理解出来るよう、防災に関わる資料は、職員が一軒毎に説明をして配布すべきと考えるが。

〔町長〕 広報と併せて配布した「洪水浸水想定区域図」は31年1月に県が公表したもので、これを基にして町の『洪水ハザードマップ』を作成する予定としています。職員が一軒毎説明をしながら配布を行うことについては現実的に困難ですので、避難所や避難経路等を記した町民が分かりやすい『洪水ハザードマップ』を作成し、配布することで御理解頂きたいと思っております。

またこれによって災害時の被害の軽減や防災意識の向上を図っていくとともに、近年激甚化する自然災害や新型コロナウイルス感染症対策など、様々な事態を想定した対応に努めていきたいと考えています。





おおみなと としゆき
大湊 敏行議員

問1 GIGAスクール構想への考えは？



①端末や校内無線LANの整備の時期は。

【教育長】 令和3年3月24日までとしています。

②デジタル教材を使用した学習の実施予定は。

【教育長】 昨年度小学校に配備済みの端末ではドリル系アプリの使用がすでに可能となっており、今後整備する端末でも同様のアプリを入れる予定です。

③臨時休校時の学校とのオンライン学習が可能となる時期は。

【教育長】 端末機器等の整備と併せ、先生方の理解や協力が必要となりますので、事例研修等を通して活用促進に努めて参ります。

④教員負担が軽減される統合型校務支援システムの導入は。

【教育長】 中学校ではすでに導入して生徒の出欠情報などを管理しています。各小学校では導入した結果、思ったほど効率化は上がらなかったとして現在利用はしていません。

⑤GIGAスクールサポーターの採用時期は。

【教育長】 10月から採用する予定で、八ローワークを通して募集中です。

⑥学校教育情報化推進計画の策定予定は。

【教育長】 「学校教育指導の方針と重点」の中に情報化に対応する教育の推進に係る施策を盛り込むとともに、個々の施策は町の実施計画へ掲載して参りたいと考えています。

GIGAスクール構想

1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、「多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学び」を実現させる構想。

問2 テレワーク導入の検討は？



①新型コロナウイルス感染症対策に関する業務継続計画（BCP）を策定するにあたり、テレワーク導入を検討する考えは。

【町長】 導入によるメリットに比べ、費用面や準備作業に係る負担が大きいため、現時点で導入の検討はしていません。

②現庁舎の狭あい化や夏場の職場環境の改善のほか、育児や介護を伴う職員のため、テレワークを導入しては。

【町長】 役場の仕事のほとんどが個人情報扱ことから、定着は難しいと考えています。

③通勤が困難な身体障がい者を、在宅勤務として雇用する考えは。

【町長】 テレワークを導入した場合の費用や、身体障がい者の方へのサポート体制など、実現は難しいと考えています。

④施策を迅速に遂行するため電子決裁を導入しては。

【町長】 システム改修や決済内容の精査など課題が多いため、現状の決裁の仕方を検討しながら考えていきたいと思っています。

⑤紙文書からデジタル文書に移行する計画は。

【町長】 二重投資を避けるため、新庁舎建設時に整備することが効率的と考えています。

問3 新型コロナウイルス感染症対策の状況は？



①対応した相談の内容や件数は。

【町長】 事業者向け支援策や融資制度への相談が230件、感染不安や県外移動の相談などが7件、公共料金の相談が1件、学童保育再開や体育館開放への要望が1件、感染拡大地域への修学旅行に関する問い合わせが1件という状況です。

②今後の支援策は。

【町長】 赤ちゃん応援特別定額給付金や第2弾プレミアム付き商品券のほか、災害時のプライバシーシールドの整備や小・中学校へのエアコン設置など、今後も町民の声を大事にした効果的な支援を進めていく考えです。



あかがき 赤垣 よしのり 議員

問1 町長の政治姿勢を問う!

①昨年10月「新しい風」というテーマの下、野村町長が誕生してもつじき1年を迎えるが「新しい風」とはどのようなイメージか。

町長 これから何かが変わるといった期待感であると考えており、その期待感に添えて行政運営を進めていくことが大事と考えています。

②新庁舎建設計画にはどの程度賛同が得られているとの考えか。

町長 今年行ったパブリックコメントにおいて修正意見を頂いていませんし、先般実施した「のへじ・ファン・ミーティング」でも本町地区への建設を早期に実現してほしいとの声を頂いていることから、多くの方々の御支持を頂けていると考えています。

③今後どのような手段で「町民の声」を聴いていくのか。

町長 新型コロナウイルス感染症の影響によってこれまでどおりの説明会や意見交換会の開催は困難なことから、手法を変えて実施する必要性が生じています。一例として、先般開催したファン・ミーティングでは三密防止のため参加人数を制限して実施しました。またこれまでの自由参加方式から事前申込方式に変更しましたが、御意見や御質問を参加申込時点で把握することが可能となり、事前準備した回答書を参加された方々へ当日配布したこと、より分かりやすい回答が出来たというメリットも生じています。しかしながら人数制限等によって対話が十分であったとは捉えていませんので、『新しい生活様式』に対応しながらも、より多くの町民の声を伺う方法を引き続き模索していきたいと考えています。



④「町民ファースト」という言葉通りに行政が進められているとの考えか。

町長 「町民を第一に考えて各種施策を実施して行く」との思いに、これまでも、そしてこれからも変わりありません。

⑤「原子力立地給付金」を町が使うことについて、町民は理解しているとの認識か。

町長 全ての町民が理解や納得、賛同をしているという事は決してないと思いますが、今後建設を予定している役場庁舎建設と、その償還の為の財源であることから町では必要な措置と考えています。今後も町民皆様との対話の中で様々なご意見やご要望などを伺い、ご理解とご賛同が得られるよう努めて参りたいと考えています。

問2 新庁舎建設の進め方は?

「市町村役場機能緊急保全対策事業」の期限に間に合わせるため、焦って新庁舎建設計画を進める必要はないと考え

る。町長の所信表明である「借入金の抑制を図り、長期的展望を視野に安定した財政運営に取組む」という観点からの、新庁舎建設の進め方を伺う。

町長 期限に間に合わせるため計画を進めているという認識はありません。コンパクトな庁舎とすることで事業費は抑制出来ますし、当然借入金の抑制にも繋がります。返済分は基金により賄う計画ではありませんが、「安定した財政運営に取組む」との観点から、交付税算入のある地方債を利用するという形を選択することとしています。

3月に予定する実施設計着手までの間に町民の声を聴いて設計に活かしていく、そのための機会を設けたいと考えていますので、決して焦っているわけではないことを御理解願います。





すぎやま ふくゆき
杉山 福行議員

問 みちのく丸に対する考えを伺う！



①北前船寄港地として歴史的にゆかりのあった当町に、公益財団法人みちのく北方漁船博物館から「みちのく丸」が無償譲渡され、約6年が経過した。観光のシンボルとして利活用を検討し様々なイベントを開催してきたが、これまで掛かった経費の総額は、

【町長】 無償譲渡された26年3月から令和元年度までの6年間で、掛かった経費の総額は約2億3566万円です。

②29年度から31年度までの単年度毎の見学者数は、

【町長】 船内見学者は、29年度が1111人、30年度が2045人、31年度が968人です。



常夜燈市場設置 監視カメラ映像
で確認した来客者数

期 間	来客者数
30年1月～3月	11,009人
31年度	52,974人

③今後「みちのく丸」をどのような方向に持っていく考えか。
【町長】 可能な時期まで見学が行えるよう船の安全性を確保しながら保存したいと考えています。維持費に関しては一般財源を使わず、積立てしている基金の範囲内で支出し、維持していきたいと考えています。また今後みちのく丸の状態等をつぶさに確認しながら、5年後を目途に方向性を示していきたいと考えていますので、御理解をお願いします。



請願の審査

大湊敏行議員及び高沢陽子議員を紹介議員とする「日米地位協定の抜本的見直しを求める請願」について審査。採決の結果「採択すべきもの」と決定した。

学校教育課

◇町立小学校の適正規模・適正配置の予定

教育構想検討委員会から「3小学校の適正規模・適正配置」についての意見・答申が示されたことを受け、教育委員会において小学校3校の統廃合の進め方に係る「基本方針」を作成。今後「基本計画」を策定するに当たり、児童の保護者や就学前の子供を持つ保護者に対するアンケート調査を行う。その後「住民説明会」や「地域懇談会」で最終的な意向を把握し、「統合推進委員会」等を経て「新学校の建設・開校」を目指す。

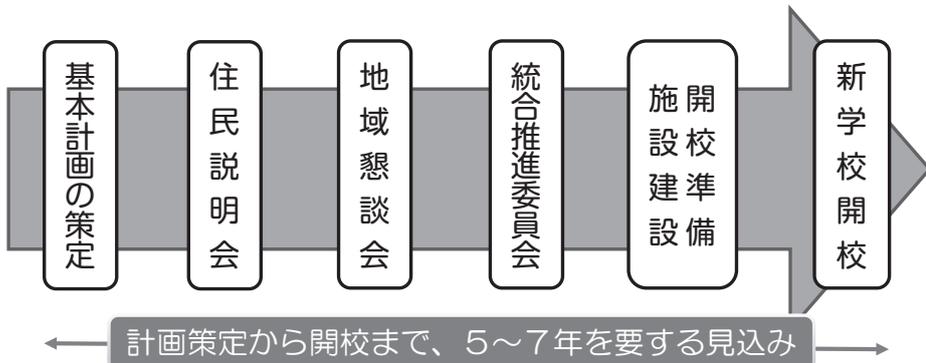
質問と回答

委員

「現校舎へ統合する考えは。」

学校教育課

「大規模改修に要する費用面や耐用年数を考慮すると新校舎の整備が妥当と考えますが、アンケート調査において保護者の意見を伺いたいと思います。」



社会教育・スポーツ課

◇主な事業の実施状況

延期していた「野辺地の山車行事と民族調査報告会・青森県内山車行事フォーラム」を、7月11日に無観客で実施。収録した動画は8月14日からYouTubeで配信する予定。

鱒ヶ沢町や深浦町との連携事業「県内北前船寄港地・日本遺産認定まちあるき事業」は中止。

◇主な事業の予定

新型コロナウイルス感染症予防対策を講じるため、1月10日実施予定の「成人式」の実施方法を検討中。「文化賞・スポーツ賞授与式」は、例年通り2月下旬実施の予定。

◇施設の利用状況等

三密を避ける・施設内消毒・換気対策・飛沫感染対策・玄関へのアルコール設置など、新型コロナウイルス感染症への基本的対策を講じながら開館。一部団体での自粛や大会等の事業の中止が見受けられるものの、施設の利用状況は例年並みに戻りつつある状況。

質問と回答

委員

「お盆期間中は来県者の施設利用を制限しては。」

社会教育・スポーツ課

「自粛をお願いするよう検討します。」

委員から要望

「ハッチョウトンボの生育状況を記録して頂きたい。」

ハッチョウトンボ

世界で最も小さい部類に属するトンボで、全長は2cmほど。日当たりが良く、水がきれいな浅い湿地が生息地。近年は急速に個体数が減少し、絶滅が危惧されています。

防災安全課

◇国土強靱化地域計画策定の予定

同一の地域性や経費削減を視野に、横浜町・六ヶ所村と合同で今年度中の策定を予定。

◇洪水ハザードマップ作成の予定

県が公表した「野辺地川及び枇杷野川洪水浸水想定区域図」に、避難所や避難ルートなどの情報を加えて作成する予定。

◇消防署訓練塔建替えに係る計画見直し

経費削減の観点から消防署南側町有地に建設する計画を見直し、主塔は現在の場所に建替え、副塔は現庁舎を継続使用とする。

委員からの要望

「防災無線の聞き取り困難地域への対策を検討頂きたい。」

地域戦略課

◇地方創生臨時交付金の充当等予定

第2次交付申請予定額は9761万円余りで、子育て世帯応援特別給付金や新しい生活様式等への充当を予定。第3次交付限度額は11月に提示され、「のへじ・ファン・ミーティング」での意見を参考に用途を協議・検討する。

◇陸奥湾洋上風力発電事業の現状

青森県陸奥湾区域は利害関係者の特定や調整が必要なため、今年度の選定は見送り。陸奥湾横浜町沖での洋上環境観測塔は秋頃の設置を予定。

◇第6次まちづくり総合計画策定の進捗状況

基本構想や基本計画へ反映させるため、中学生へのアンケートを実施。町ホームページや広報のへじ7月号では、まちづくりへの提言募集を実施。12月定例会への提出を予定。

◇新型コロナウイルス感染症対策への支援状況（7月31日現在）

「新型」コロナウイルス感染症緊急対策支援給付金」は136件の申請、「えがおの商品券」は7274セットを販売。

総務課

◇新型コロナウイルス感染症に関する庁内連絡会の開催状況等

月 日		内 容
4月	7日	緊急事態宣言発令（7道府県）
	16日	緊急事態宣言区域変更（全都道府県、13特別警戒都道府県へ）
5月	4日	緊急事態宣言期間延長
	14日	緊急事態宣言区域変更（5都道府県のみ）
	25日	緊急事態宣言解除宣言
	27日	第7回新型コロナウイルス対策本部会議開催（子育て応援給付金、柴崎地区健康レクリエーション施設の再開等協議）
6月	29日	第8回新型コロナウイルス対策本部会議開催（国の第2次補正による地方創生臨時交付金対象事業の対応等協議）
8月	7日	第9回新型コロナウイルス対策本部会議開催予定

◇特別定額給付金事業の給付実績（8月6日現在）

給付済件数6477件、給付率は99.6%。

◇「のへじ・ファン・ミーティング」の開催状況

7月28日から8月7日までの6日間、5会場で実施。参加申込者数は94名で、意見交換の主なメニューは次の4件。

- ① 新庁舎建設基本構想の決定について
- ② 第6次まちづくり総合計画の策定について
- ③ 新型コロナウイルス対策について
- ④ その他

建設産業保健衛生常任委員会

8月4日

建設環境課

◇工事等発注状況

「市内支線6号線測量設計業務」「駅前団地B棟外壁改修工事設計監理業務」「新田橋橋梁補修詳細設計」等が発注済み。

◇今後の主な発注予定

「大月平支線13号線道路改良（第2期）工事」ほか4件の工事を予定。

◇港湾施設敷地売却に係る調査

港湾敷地を使用している9事業者に対し、売却の希望調査を実施。5事業者から売却希望の旨の回答があった。

農林水産課

◇主な事業の発注状況

「馬門地区の内整備事業（町道松ノ木・馬門線）」「柴崎地区健康レクリエーション施設遊具設置工事」「清水目ダム地区防災ダム事業」「水産生産基盤整備事業」等が発注済み。

◇高収益作物次期作支援交付金の交付予定

予定対象者数は40名、交付予定額は506万円。

健康づくり課

◇産婦支援事業（通称産後ママ応援隊）の実施予定

概ね産後1年間の母親を対象にした家事援助ヘルパー派遣事業で、業務内容は主に炊事・洗濯・掃除。12月の実施を予定。

◇子育て世帯応援特別給付金の実施予定

平成14年4月2日から令和2年7月1日までに生まれた子供の保護者を対象に、子供1人につき2万円を給付。8月の実施を予定。

◇ひとり親世帯臨時特別給付金の実施予定

児童扶養手当受給者で収入が減少した1人親世帯に対し、1世帯当たり5万円、2子以上は子供1人につき3万円を上乗せして給付。8月の実施を予定。

地域戦略課

◇新型コロナウイルス感染症対策への支援状況（7月31日現在）

「融資関連」：30件の申請。

「青森県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」：83件の申請。

◇第2弾プレミアム商品券

9月補正へ計上予定。

委員から要望

「新型コロナウイルス感染症緊急対策支援給付金事業の実施期間を延長頂きたい。」

「新型コロナウイルス感染症に係る各種支援事業の再検討や、職員への事業制度の周知徹底を図って頂きたい。」

新庁舎建設に係る特別委員会

8月21日

◇建設候補地の取得状況と今後の予定

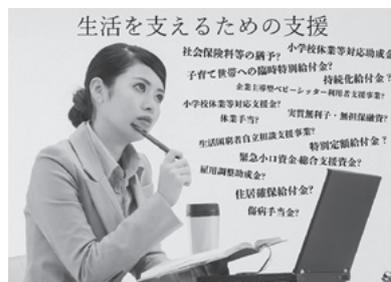
新庁舎建設基本構想に沿い、2名の地権者から建設候補地の取得を計画。1名は売却に合意し、1名は交渉不調。交渉不調の用地は取得せず、本町地区での建設を進めていくとして、町から説明。

◇新庁舎等建設工事設計業務の発注予定

プロポーザル方式での契約を予定。8月下旬から9月中旬までに募集を開始し、10月下旬までに技術提案のプレゼンテーションやヒアリングの実施を予定。11月上旬の契約締結を目指すとして、町から説明。

◇議会・町民への説明と意見収集の予定

設計業務契約締結後、議会・町民へ、設計内容の説明と意見収集の機会を設ける。庁舎建設等検討委員会や当特別委員会への説明も併せて行うとして、町から説明。



◆◆◆◆◆ 議会の動き ◆◆◆◆◆

7月16日	広報委員会
17日	十府ヶ浦海水浴場開き
31日	郡町村議会議長会定例会
8月4日	建設産業保健衛生常任委員会
6日	総務常任委員会
18日	戦没者追悼式
21日	新庁舎建設に係る特別委員会
31日	議会運営委員会
9月7日	令和2年第3回定例会初日 (提案理由説明、委員会報告等) 議会運営委員会
8日	定例会2日目 (一般質問)
9日～11日	定例会3日目～5日目 (議案等審議)
17日	まかど温泉スキー場管理運営協議 会通常総会 まかど温泉スキー場森林環境整備 促進協議会通常総会
10月5日	新庁舎建設に係る特別委員会 広報委員会
14日	全員協議会 新庁舎建設に係る特別委員会
21日	広報委員会 令和2年第4回臨時会
23日	新庁舎建設に係る特別委員会

12月定例会の予定

12月 9日 (水)

・開会、提案理由説明、委員会報告等

12月10日 (木)

・一般質問

12月11日 (金)

・議案審議等、閉会

9時30分開会の予定です。

事情により、日時等に変更が生じる場合があります。

詳しくは議会事務局までお問合せください。

(議会事務局 64-2111)

編集後記

9月末、野辺地警察署管内において「交通死亡事故ゼロ」が750日となりました。当町単独では既に2000日を達成しており、町民皆様の交通安全に対する意識の賜物であると感じております。しかしながら事故の発生は無くなったわけではなく、特に高齢者が関わる事故は少なくありません。

交通安全にとどまらず、高齢者が暮らしやすい町づくり、未来を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくりをこれからも考えていきたいと思えます。

(広報委員 赤垣)

